

身体障害者40人 自慢ののど披露

静岡

県身体障害者福祉会は13日、「第34回県身体障害者うたの広場」を静岡市葵区の県総合社会福祉会館で開いた。県内各地から約40人が出演し、自慢の一曲を歌った。

身体障害者が歌を楽しむことで親睦を図る、自立と社会参加の意欲を高めることが目的。参加者はステージに立ち、カラオケに合わせて思い思いに歌を披露した。

「旭川ブルース」を歌った焼津市の大石勝さんが最優秀賞に輝いた。優秀賞は中村静江さん(島田市)、石黒正男さん(袋井市)、鈴木正明さん(浜松市)の3人が選ばれた。



自慢の一曲を披露する出場者＝13日午前、静岡市葵区の県総合社会福祉会館